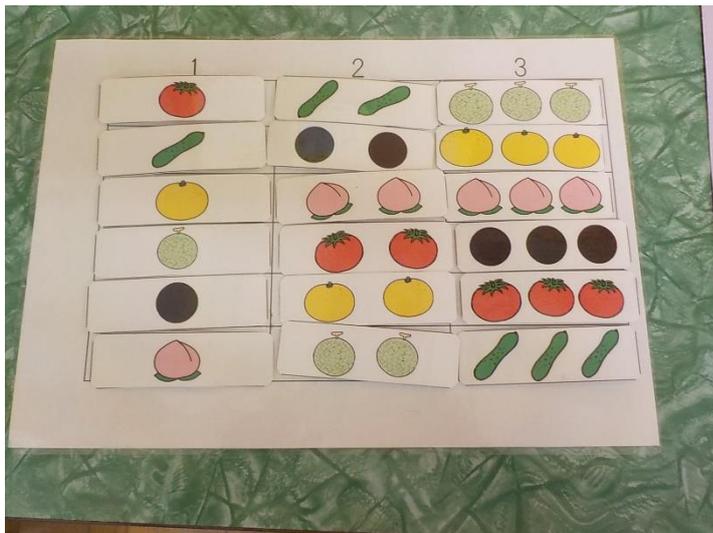


～数～

学習実践内容報告書

教材名	数のマッチング(3までの数) お金(同じ金額、マッチング)
ねらい	・イラストの数を数える。 ・同じ金額を違う硬貨でマッチングする。



- 上・イラストを個数の数字に貼っていく。
- 下・お金の数を数えながら、同一金額の理解の定着を図る。

学習実践内容報告書

教材名	・数字合わせ
ねらい	・マッチング ・手指も巧緻性 目と手の協応 ・一対一対応



*洗濯ばさみを使った課題

*小さいサイズでつまみにくいクリップを使用した。

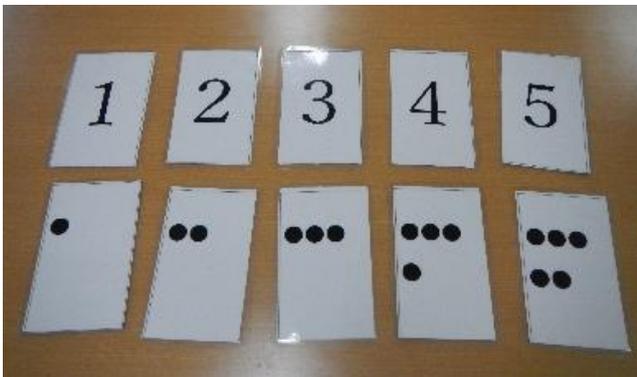
*色シールとのマッチングは何パターンも作成可能。

学習実践内容報告書

教材名	数字
ねらい	5までの範囲で具体物を取ることができる。

【教材】

- ・1～5までの数字カード(裏に●印)
- ・5個のおはじき
- ・示すための小皿



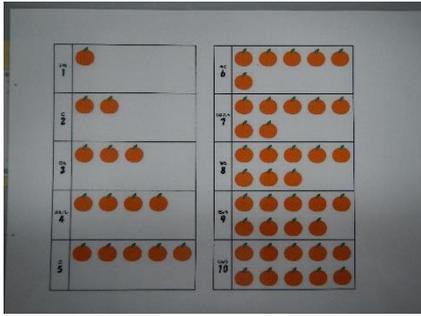
【手順】

- ①まとめて渡された数字カードを、1～5まで並べる。
 - ②おはじきを1から順に小皿に出し、それと同じ数の数字カードを選ぶ。
 - ③示すおはじきの数をランダムにして、それと同じ数の数字カードを選ぶ。
- ・悩んでいる様子ときは、数字カードの裏面の丸印を見るように促す。
 - ・おはじきの他に、イラストが複数個描かれたカードや、クリップなどを使っている。
 - ・「端に置いてあるものが5」という覚え方をしてきた様子があるので、6の数字カードを混ぜる場合もある。

学習実践内容報告書

教材名	具体物(みかん)と数のマッチング
ねらい	<ul style="list-style-type: none">・具体物(みかん)が何個あるのか、何個必要なかを理解することができる。・数を数えられるようになる。

①



②



③



- (1) ①の表を使ってみかんを指さししながら、声に出して数える。
 - (2) -1 教員が②の表にみかんを貼り、生徒が指さしてみかんの個数を数える。
 - (3) -1 ③の表に貼ってある数字カードの中から、みかんの個数と同じ数字カードを選んで②の表に貼る。
- ↓できるようになってきたら難易度を上げてやってみる。
- (2) -2 教員が②の表に数字カードを貼る。
 - (3) -2 その数の分だけ一個ずつ数えながら、みかんを②の表に貼る。

学習実践内容報告書

教材名	くだものマッチング
ねらい	① 色、形のマッチングができる ② 果物の名前と物(消しゴム)のマッチング

製氷皿を利用した入れ物に果物消しゴムの写真を貼ってある。

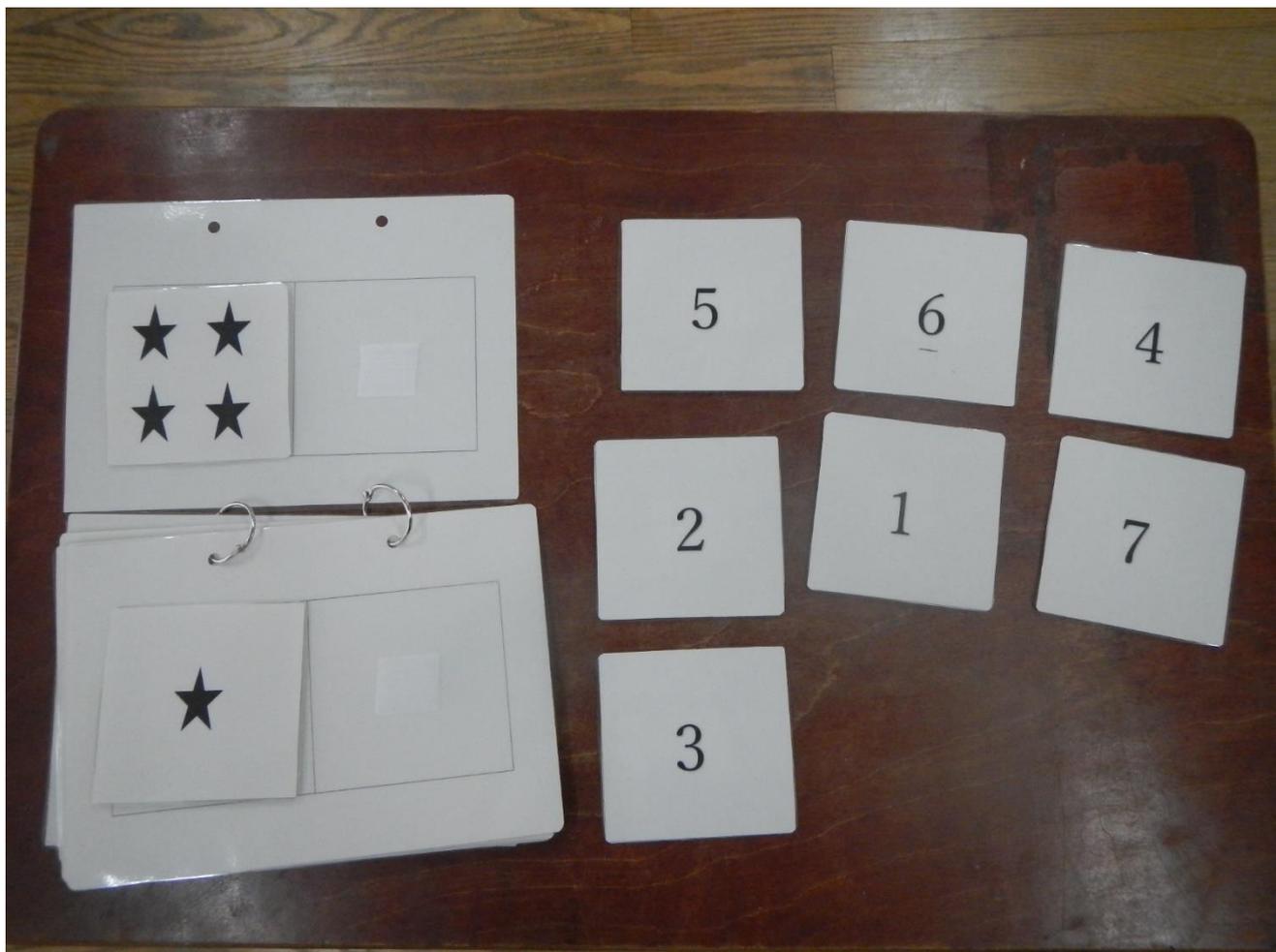


方法1:自分で消しゴムを入れていく

方法2:教員が果物の名前を言ってそれを入れる。

学習実践内容報告書

教材名	☆の数を数える。
ねらい	・数の認知 ・数える練習 ・めくりをめくって自分で進める練習



- ・★の数に合った数字カードを選んで貼る。
- ・数字は1～7(児童の実態に合わせて増減あり)。
- ・はじめのうちは1, 2, 3…と順番に綴じておき、慣れてきたら順番をバラバラにして順番で覚えていないか確認する。
- ・慣れてきたら数字カードを事前に貼っておき、数字カードに合った★のカードを貼る活動に切り替える。

学習実践内容報告書

教材名	方角シール貼り
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 文章や数字を正しく読み取り、作業に取り組むことができるようにする。【国語(読むこと)算数(数)】 方位マークを見て、正しい方角を判断できるようにする。【社会】

実践方法例・写真

- ①方角マークを見て 内に【ひがし・にし・みなみ・きた】を記入する。
- ②左欄の【〇〇のシール】と指定されたシールを、右欄の文章を読み取り正しい箇所に貼る。
※「〇〇」の部分には本人が好きなキャラクターが書かれている。好きなキャラクターの丸シールを活用することで、学習意欲が高められるようにする。
- ③余ったシール(1枚だけ余るよう設定)は、好きな場所に貼る。

<支援方法>

このプリントに取り組む直前に方位の確認をすることで、正しい方角を 内に記入できるようにする。正しく方角を記入することで正答率が上がり、達成感や自信が感じられるようにする。

シールはり

【〇〇のシール】	<small>くろ ひがし みなみ すず</small> 黒から 東に2、南に2 進んだところ
【〇〇のシール】	<small>くろ にし きた すず</small> 黒から 西に2、北に1 進んだところ
【〇〇のシール】	<small>くろ ひがし きた すず</small> 黒から 東に1、北に2 進んだところ
【〇〇のシール】	<small>くろ にし みなみ すず</small> 黒から 西に1、南に1 進んだところ
【〇〇のシール】	<small>くろ ひがし みなみ すず</small> 黒から 東に1、南に0 進んだところ

★ のこりのシールは すきな ところ にはろう

～お金～

学習実践内容報告書

教材名	使用済み切手の分類
ねらい	<ul style="list-style-type: none">・様々なデザインの切手を金額に着目し、同じ金額ごとに分類する。・決められた時間中、集中して作業に取り組む。・作業が終わったときや、困った場面があったときに報告する。

使用済み切手をランダムに集め、切手のデザインではなく印刷されている金額ごとに分類する。

準備物)使用済み切手(容器に入れたもの)

分類用の仕切りのある容器

ピンセット

- ★作業時間を決めるか、切手の量(枚数)をわかりやすく提示し、作業の終わりをはっきりさせる。
- ★実際の作業所で、仕事として行われているところもあるため、卒後の仕事につながるよう丁寧な作業と、こまめな報告等も意識して取り組めるよう支援する。



学習実践内容報告書

教材名	おみせやさんすごろく
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・硬貨の区別 ・金銭感覚の取得

【おみせやさんすごろく】

教員とすごろくをしていく中で買い物学習を疑似体験する。

- ①お小遣いを設定する。
- ②カードの中から欲しいものを選んでおく。
- ③すごろく開始。
- ④コマが止まったお店屋さんで、買い物をするかどうか決める。
- ⑤お小遣いが足りなくならないように諦めることも学ぶ。
- ⑥設定されている値段と正しいお金を払う。
- ⑦ゴールまでたどり着けたら終了。(お小遣いが足りなくなったら終了。)



～図形～

学習実践内容報告書

教材名	神経衰弱
ねらい	<ul style="list-style-type: none">・同じマークや色のマッチングができる。・ゲットしたカードの枚数を数えることができる。・ルールを理解して友だちと一緒にゲームに参加することができる。



- ・同じ色、同じマークのカードを2枚ずつ準備する。
- ・参加する生徒の人数や時間に応じて枚数を変更する。
- ・背面の画用紙を同じ色にしているため、種類の違うカードを混ぜて行うこともできる。

学習実践内容報告書

教材名	・おはじきで絵合せ
ねらい	・マッチング ・見る力、集中力 ・同時処理



- ①おはじきにシールをはる。
- ②ラミネートしたシールをアクセサリケースに入れる。
- ③ラミネートしたシールとシールを貼ったおはじきの絵合せをする。

*ラミネートをしたシールの場所を変えられる。

*丸シールは、動物やキャラクター、色シールなど、多様に変化できる。